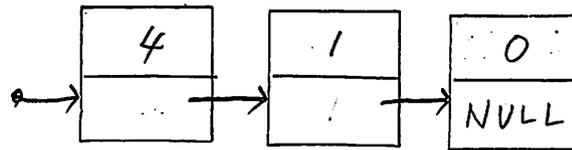


工学実験1のプログラムでは2つのリスト構造(それぞれ操作の関数, popにあたる関数は2種類ある)

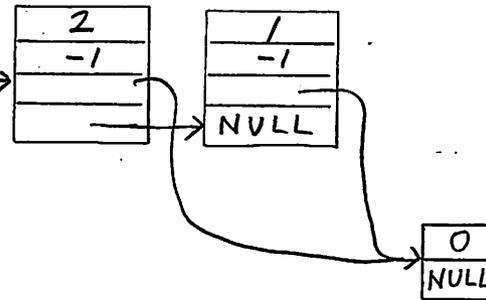
stidはint n ぶみかえ

```
①
typedef struct _SL {
    stid state;
    struct _SL *next;
} SL
```



4へのpath(経路を示すリスト)

```
②
typedef struct _list {
    stid state;
    int value; /*未使用*/
    SL *history;
    struct _list *next;
} list
```



①のpathリスト

どちらのリスト構造も ダミーリストを使用していない
直接 先頭の要素へのポインターから操作する。

newSL, pushSL, popSL, memberSL, printSL
newlist, pushlist, poplist, appendlist, lengthlist, printlist

• リストのイメージ図のほか, メモリ上の操作も図々してみよう。